

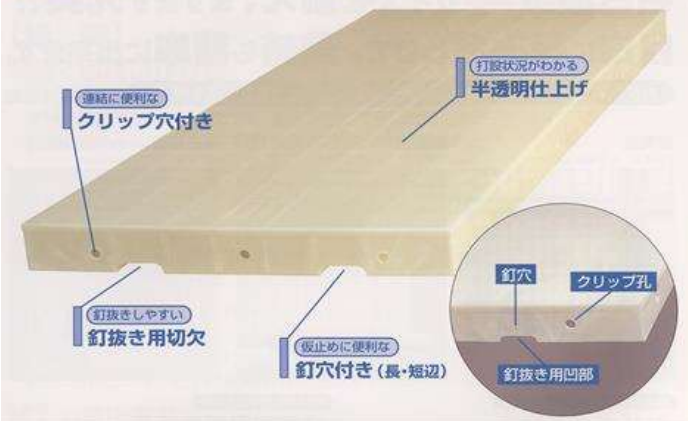
新技術の提案(様式2-1)

NO. R01C-2-2

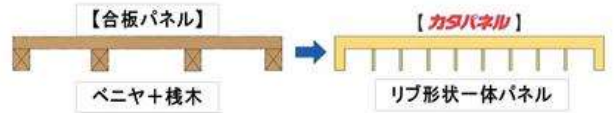
作成日 令和元年11月25日

分野	1. 土木	工種	1. 共通			
技術の名称	環境配慮型型枠 カタパネル		NETIS 番号 KK-000020-VEG			
副題(商標名等)	カタパネル		登録(申請)年月日 平成13年2月8日			
応募技術条件 チェック	次のいずれかの項目に適合(該当項目の□をチェック下さい)					
	<input type="checkbox"/>	県内に本社のある建設業者等が開発したもの。				
	<input type="checkbox"/>	県内に本社のある建設業者等(協会、組合等を含む)が中心となって開発したもの				
	<input checked="" type="checkbox"/>	県内に自社工場のある建設関連企業等が開発したもの(野田工場 野田市)				
効果	右番号から選択	1 コストの縮減	6 施工性の向上	分類	右番号から選択	1 工法
		2 安全性向上	7 その他		2 材料	
		3 品質の向上	効果を選択した理由を 下記概要や特徴に含めて 記入してください		3 機械	
		4 工期の短縮			4 情報	
5 環境	5 その他					
開発者 (提案者)	会社名	天馬株式会社				
	住所	東京都北区赤羽1-63-6	TEL 03-3598-5640			
問合せ先	会社名	天馬株式会社				
	担当部署	産業資材営業部				
	氏名	伊藤 誠一				
	住所	東京都北区赤羽1-63-6				
	TEL	03-3598-5640	FAX 03-3598-6281			
	E-mail	sangyo@tenmacorp.co.jp				
概要	<p>コンクリート型枠の多くは、南洋材の合板で作られ、3~5回程度転用後に産業廃棄物として処分されてきました。</p> <p>カタパネルは、転用性に優れており、転用することにより、工事現場での南洋材合板の産業廃棄物発生を抑制します。カタパネルは、千葉県野田市の自社工場で生産しております。</p>					
特徴	<p>従来の素材の型枠と比べ、軽い・錆びない・腐らない・アクが出ない・ササクレが無い・光を通すなど様々なメリットに対し、評価を頂いております。</p> <p>使い方次第で20回程度転用が可能であるとされています。</p> <p>半透明製品の為、コンクリート打設時には、コンクリートの流入状況がある程度確認できます。</p>					
施工方法	<p>カタパネル同士の連結は専用のUクリップが必要ですが、建込みに関しては基本的に既存の金物・部材をそのまま使用して施工できます。</p> <p>強化プラスチックのため釘も効きます。</p>					
施工・材料単価(従来との比較)	<p>一枚当たりの単価は合板パネルより高価ですが、転用を重ねることにより材料コスト削減が実現可能となります。</p>					
適用条件・範囲	<p>合板型枠が使用されるほとんどの躯体工事に使用することができます。</p> <p>定尺パネルとしての使用を前提としているため、切断を要する細かな加工部などの使用には向きません。在来補助型枠と併用が効果的です。</p>					
施工・使用後の環境への影響	<p>カタパネルを転用することで、工事現場での合板・桧木(産業廃棄物)を抑制します。</p>					
施工・使用上の留意点	<p>素材が原油由来のプラスチック製ですので火気に注意下さい。</p> <p>高いところから落下させたり乱暴に扱うと、破損やキズが発生し転用が稼げなくなります。</p> <p>ケレン洗浄作業(ハイウォッシャー推奨)、剥離剤の塗布などメンテナンスが転用を効かせるコツです。</p>					
実績状況(相手先、件数など)	<p>官公庁実績217件 国土交通省、地方自治体、防衛省 等</p>					
その他(特許番号、各種適合基準、グリーン購入法、建設技術審査証明書・GISなど)						

リサイクル可能な 複合強化プラスチック製型枠 **カタパネル**



- 合板+桧木パネルの代替え
- パネルへの下拵え作業低減
- 軽い・錆びない・腐らない・光を透す
- 軽量、転用性が高い



鋼製型枠や合板型枠の代替型枠として
全国の建築・土木現場でご採用頂いております。

【土木工事現場導入事例】

